

## 令和5年度 学校経営方針

西東京市立住吉小学校 校長 小林 宏

## ◇学校教育目標◇

考える子（確かな学力の育成） 心豊かな子（豊かな心の育成） しょうぶな子（健やかな体の育成）

## ◇基本方針◇

一人一人の児童を全教職員で担任し（「チーム住吉」）、児童の健康、安全、安心を第一とした教育活動を実施します。

- 確かな学力・豊かな心・健やかな体の育成を通して児童の「生きる力」を育みます。
- 「地域の中にある学校」として、地域とのつながりを大切にした教育活動を行います。
- 教員と専門職員がチームとして協力しながら効果的・効率的な学校運営を行います。

## ◇重点を置いて取り組む内容◇

## 1 西東京市GIGAスクール構想に基づく教育

- 一人1台のタブレットパソコンを活用した学習活動を行いながら、児童の情報活用能力等を育みます。
  - 児童用デジタル教科書を使った授業を行います。
  - タブレットパソコンは家庭に持ち帰り、家庭学習への活用や充電を行います。
- ※感染症拡大による急な休校時のオンライン学習にも活用します。

※情報活用能力：情報及び情報手段を主体的に選択し活用していくための個人の基礎的な力。

- ・ICTの基本的な操作、情報の収集・整理・発信（文字入力、インターネット閲覧、情報手段の適切な活用等）
- ・プログラミング（コンピュータを利用した計測・制御の基本的な仕組みの理解）等
- ・情報モラル（情報発信による他人や社会への影響等）

## 2 多様な人との関わりを大切にした教育

- 「コミュニティ・スクール」として「学校運営協議会」を設置するとともに、「西東京ふるさと探究学習」等を通して、地域への愛着や、地域社会に参加・参画する態度を育むとともに、持続可能な社会の形成者として自ら未来を創造する資質・能力や態度を育みます。
- 異学年、地域の方、外部講師、異校種生徒などと関わりながら学習する機会を設定します。
- グループ編成や指導体制（教科担当制等）、学年合同指導等を工夫して、児童が日常的に他の学級や複数の教員と関わり合いながら学ぶことができるようにします。
- 西東京あったか先生の取組を踏まえ、西東京市子ども条例や人権教育・道徳教育の理念のもと、一人一人の児童を大切にする教育を進めます。

## 3 基礎的・基本的学習の定着を図る取組

- 定期的に補習学習「住吉タイム」を行います。
- 低学年において多層指導モデルMIM（ミム）を活用して、児童の読みのつまずきに着目しながら学習支援を行います。

## ◇その他◇

- ◎今年度は時差登校ではなく、全校児童8：15～8：20の登校時間になります。
- ◎「健康観察記録」は学校への提出は必要ありませんが、お子様の健康観察については、ご家庭で継続していただき、発熱や咳等の風邪症状が見られる場合は、無理をせず登校を控えてください。
- ◎学校の様子を保護者や地域の皆様に伝え、開かれた学校にしていくために、普段の学校生活の様子をホームページで公開しています。ぜひご覧ください。
- ◎マスクの着用については、児童の価値観による選択の自由や多様性を認め合える環境づくりを一層推進するため、各ご家庭の判断に委ねます。給食当番に当たった児童は、配膳時のマスク着用をお願いしますが、健康上等の理由からマスク着用が困難な場合は担任までご相談ください。ご理解をお願いします。
- ◎学校配信一斉メールへの登録をお願いします。
- ◎本校では、学校運営にあたり、保護者代表として各学級において「学級代表委員」、「ふれあい委員」、「安全委員」へのご協力をお願いしています。ご理解をお願いします。